



4月15日(水)

こどもの命を守るために 「チャイルドシート着用促進街頭啓発活動」

地 域住民のチャイルドシート着用率を向上させるため、ホック伯耆店前でチャイルドシート着用促進啓発活動が行われました。

店先で、買い物に来られた方に、チャイルドシート使用の必要性を説明しながら、正しい使用方法などを書いたチラシやポケットティッシュなどを配布しました。

鳥取県のチャイルドシート着用率は57.0%。全国平均の61.9%を大きく下回っ



▲説明を受ける買い物客

正しい着用の チェックポイント

- シートががたつかないよう座席にしっかり固定しましょう
- シートは基本的に後部座席に取り付けましょう
- 肩とハーネスに隙間ができないように、身体に合わせて調整しましょう

ています。シートベルト・チャイルドシートは、まさかのときの命綱です。同乗する子どもの安全を守るため、正しい着用を習慣づけましょう。

また、町では、チャイルドシートの貸し出し制度があります。希望される方は、福祉課(☎68-5534)までお問い合わせください。

4月19日(日)

美しい大山を守ろう 「大山春の一斉清掃」

行

楽シーズンを前に観光客を気持ちよくお迎えするため、大山周辺の市町村で一斉清掃を行いました。

伯耆町では、地元自治会や企業ボランティアなど約150名が参加し、桧水高原や桧水周辺の観光道路などを清掃しました。当日は雨風が強くとっても寒かったのですが、参加された方々は1〜2時間かけて、熱心に



▲開会式の様子



▲ごみを拾い集める参加者

道路や山中に捨てられた菓子袋やカクなどを持ってきたいました。地元とボランティアの方々の努力により、年々ごみは減ってきています。美しい大山を守るため、自分が出したごみは必ず持ち帰りましょう。

4月21日(火)

伯耆町区長協議会4月定例会

伯

耆町区長協議会は、各集落の区長が集まり、集落同士の連携と親睦を図るとともに、集落の問題解決に向けて様々な取り組みを行っています。

農村環境改善センターで開催された4月定例会には、各集落から約85名の区長が参集しました。

冒頭では、最近県内外からの転入者が増えていることを受け、「ににに住みたい」と思える町づくりをしていきたい」と、町長があいさつをしました。続いて、町



▲区長協議会の様子



▲昨年度実施した先進地視察研修の様子

から平成27年度の事業について説明を行い、平成27年伯耆町区長協議会の事業計画案および収支予算案について質疑・討論を経て、承認されました。

区長協議会の平成27年の主な事業は、次のとおりです。

定例会	1月・4月・12月
環境美化活動	6月21日(日)
先進地視察研修	未定
防災活動	9月27日(日)

4月28日(火)

木漏れ日の散歩道 「町民の森オープニングセレモニー」

大

平原に新しい森林公園「伯耆町民の森」(コカ・コーラウエストほうきフォレストパーク)がオープンしました。

この公園は、遊歩道が整備されており、小鳥の声を聞きながら木陰を



▲園児たちがさくらの苗木を4本植えました



▲地図(上野堤のすぐとなりです)

ゆっくり散歩することができます。敷地面積が約10ヘクタールあり、東屋、バリアフリー対応の洋式トイレ棟、無料駐車場10台分を設置。オープン記念の竣工式では、溝口保育所の園児たちが、さくらの記念植樹を行いました。苗木の成長も楽しみです。お出かけの際は、ぜひご覧ください。

お問合せ先…地域整備課 環境整備室 ☎68-5539
所在地…伯耆町上野752-1 (溝口駅から車で約10分)